

新しい年を迎えて



酒井代表

— 平成30年 正月 —

明けましておめでとうございます
ございます

旧年中のご厚情に感謝しま
すと共に
今年もかわらずのご厚誼を
賜りますよう
宜しくお願い申し上げます

分社グループ会報
第54号



2018年(平成30年)
1月12日 金曜日発行

《発行元》
分社理念研究所 事務局

〒141-0031
東京都品川区西五反田8丁目
11番21号五反田TRビル3階
TEL 03-5496-1810
FAX 03-5496-1881
<http://www.bunshagroup.com/>



年頭ですから、少し壮
大な視点で見通すと、同

私たちは日々のビジネ
スで競争する相手を同業
他社であるとする見方に
は多分異存ない事と思
います。相手がいなくな
れれば：とか、弱くなつて
くれば：と思うのが人情
です。
しかし、世の中にはそ
うした心配がない事業を
している会社もあります。
昨年、吉生会でご講演
頂いた経産省の細谷祐二
様のグローバルニッチト
ップ企業やオンリーワン
の企業がそうした会社と
いえるかと思えます。中
小企業の多くが憧れる姿
です。

業他社は本質的な最大の
敵ではないように思いま
す。
事業会社の最大最強の
敵は実は、政治、文化風
俗、技術における“時代
の変化”という実に予測
しにくい現象のように思
います。そしてその影響
は企業の大小に関係なく
甚大なものになる可能
性があります。
産業革命以降のエネル
ギーや輸送機器の変遷、
帝国植民地主義からの政
治的・歴史的变化、地球
環境の変化。近くは店舗
小売りが通信販売へ、エ
ンジンから電気自動車へ、
フィルムからデジタルへ、
無統制な生産から環境重
視へ、こうした変化のス
ピードが速ければ対応が
間に合わず、かつての恐
竜の絶滅のような結果に
なります。今年2018
年はそうした変化の芽が
あちこちで育っているの
を感じる年と思えます。
どう捉え、どう対応す

るか経営者の判断と決断
が重要な年になると思
います。
分社グループ各社の隆
盛なる年であることをお
祈りいたします。

さて、昨年から続く問
題で興味深いのが横綱白
鵬と貴乃花親方の問題で
す。この文を書いている
のは昨年の事なのでその
後の情勢には変化がある
かもしれませんが、私
は本質的な問題は解消す
るどころかむしろ平行線
をたどることがはつきり
してきているのではと思
うのです。それは日本人
の生き方とか考え方が他
の国や民族の人と違いが
あるのだと思えます。



分社グループの皆様、明けましておめでとうございます。昨年暮れに還暦を迎え、ようやく人生の分岐点に迫り着きました。



㈱ダイチューテクノロジーズ
代表取締役社長 佐々木義弘



新年あけまして おめでとうございます

今年は各社の社長様よりご寄稿いただきました。ご協力いただき誠にありがとうございました。



早や15年前、異国の地に島流しにされていた私ですが、2013年より国内で腰を据えて仕事をしているかと思いきや、現在も変わらず異国の地を放浪し続ける日々を送っております。

そんな日々の中、「バベルの塔」の絵画を購入しました。バベルの塔は「天に達する塔の建設を企てた同一言語を有する民の強力な結束と能力を危惧した神が、彼らの言葉を混乱させ、それを阻んだ。」という「傲慢」を戒めるお話に登場する巨大な塔です。

先日、我社の秘密の花園において、天に達する「バベルの塔」の建築を開始しました。謙虚な社員が多く在職する我社には、その計画を阻む存在はありません。全社員一丸となり、強力な結束と能力を以って、大きな相乗効果を生み出し、大きな相乗効果を生み出す。必ずや未完の塔は、天【大きな夢】に到達するでしょう。本年は、大きな夢【社員が幸福に満ちた笑顔で居られる会社を創る事】到達に尽力する所存でございます。本年もグループ一丸となり、経営資源の相乗効果を構築し、頑張りますよ！



大金電子工業㈱
代表取締役社長 本間 修

新年明けましておめでとうございます。還暦から1年が過ぎ、50代の頃に比べますます年月が経つのが早く感じました。忙しいときは時間が経つのが早く、暇なときには遅く感じると思います。相対性理論では、光速に近づくほど時間がゆっくり流れる。周囲の時間の方が早く流れているので、ふと気づくと体感以上に時間が進んでいる。気持ちはいつまでも若いと思っていました。が、身体に60代を感じます。

我家のペットは、犬(15才・7才)・猫(2才)で、ピース・サラン・福にゃんと名付けています。月日が経つのは早くても、家族やペットとゆつくりと過ごす休日が幸せです。世の中が平和で人々が愛に満ちて幸福であるよう願います。(ピース・サラン・福にゃん) 新年を迎え皆様とご家族のご健康を心からお祈りいたします。



㈱幸大ハイテック
代表取締役社長 藤野宏行

新年明けましておめでとうございます。昨年、弊社は経営体制を刷新するなか、6ヶ年の新たな中期経営計画Vision2023をスタートさせました。

「収益構造の変革」「企業風土の変革」そして「原点に返る」という3つを柱としてスタートした中期経営計画ですが、早くもこの3月にその一年目を終えます。

二年目の今年は、昨年構築した経営体制や事業構造の強化に努め、役員一同、力を合わせて計画達成に邁進して参る所存でございます。

分社グループの皆様には、今年も変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いすると共に、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



(株)サテリット
代表取締役社長 矢澤克弘

あけましておめでとうござ
います。本年もよろしくお願
いいたします。
昨年、当社にとりまして
は主力となるコネクタ関連の
得意先が自動車関連及び携帯
機器市場の堅調な動きに支え
られ、比較的好調な業績で推
移したこともあり、おかげさ
まで当社の売上も概ね順調に
推移しました。
当社も今年の8月には、八
王子に工場を移転して10年を
迎えることとなりました。
節目となる年でもあります
ので、今まで以上にお客様に
対するシェアを拡大するとと
もに、幅広い分野での売上の
拡大に努めていきたいと思っ
ております。また、新規設備
の3Dプリンターも導入して
2年目になりましたので、積
極的に新市場の拡大に取り組
んでいき、業績向上の一助に
なればと考えています。



セブンヒルズ(株)
代表取締役社長 松田 浩

あけましておめでとうござ
います。
私はウクレレ演奏を趣味と
しております。
ウクレレソリストの第一人
者、平川冽先生に師事して10
年以上の歳月が流れました。
先生のお陰で様々なステージ
に立つことができ、人前で演
奏する機会を与えていただき
ました。
最初のころは、緊張して足
が震えておりましたが、近ご
ろは（演奏の腕前はさておき
）態度だけは堂々としており
ます。慣れというものは恐ろ
しいものです。
セブンヒルズの社長を仰せ
つかってからもうすぐ3年に
なります。就任当時の初々し
さを忘れず、謙虚にかつ信念
を持って会社経営に携わって
参りたいと思います。
本年もよろしくお願いいた
します。



(株)マグトロニクス
(株)トライタム
代表取締役社長 菅 正彦

2018年は従来とは異な
る大きな変化を迎える年であ
ると予感します。第四次産業
革命と言われるように「IoT」を
活用したモノづくり革命が機
械需要を喚起し、我々が属す
る工作機械・ロボット・半導
体製造装置業界は大きく成長
しています。
しかし一方で、この需要を
支える機械の作り手が不足し
ています。労働力人口の減少
や労働者の職場志向の変化に
より、モノづくり企業の人材
確保は困難を極めています。
加えて、働き方改革の性急な
実施は中小企業の限られた人
材の有効活用に向かい風とな
っています。IoT、AI、自動
化が実際に中小企業の製造に
貢献するまでの端境期は、こ
の難問を如何に乗り切るかで
勝負が決まると思います。そ
れが2018年に始まると感
じます。



(株)大昌電子
代表取締役社長 篠崎尚利

新年あけましておめでとう
ございます。
今年の干支は戌戌（つちの
え・いぬ）です。その字義か
ら今まで努力してきたこと、
その陽気を活かしながら無駄
を省き、またその稔りを得な
がら、新たな時代に向けて変
貌を遂げていくチャンス的年
と言われます。
今年、08年のリーマン
ショックから10年、当社は
この間、東日本大震災にも見
舞われ、日本経済後退の中を
全社一丸、会社の復興・復権
に努力し苦勞をした成果が、
いよいよ実績につながる手ご
たえを感じます。
そこで今年、笑顔でテーマ
に、社員が笑顔で楽しく仕事
が出来、取り組みを通し、今
年こそ大きな実績につなげて
参ります。



1966年ビートルズ日本公演
於：武道館

大陽工業(株)
代表取締役社長 酒井陽太

趣味にも色々あるようで、私の趣味は紙屑を集める事です。具体的には酒ラベル・駅弁票・種々食品ラベル・マッチ・入場券・映画チラシ・おみくじ・宝くじなどで、特に箸袋はその会の役員もやっています。

写真は昭和41年に武道館で行われたビートルズ公演の未使用入場券です。来日から50年たちました。知人から頂いたものでビートルズファンには垂涎の品です。

紙屑はただ漠然と集めているわけではありません。集める視点が3つあり、①広告文化、②社会的・歴史的意味、③デザイン・アートです。ただ箸袋だけはこれらの視点に無関係で、ただの人生の暇つぶしかもしれません。

そうそう集めない紙もあります。お札と切手です。収集にご協力お願いします。



インテグラン(株)
代表取締役社長 関山浩一

明けましておめでとうございます。分社新聞第49号で一昨年にシリコンバレーに出張した際の感想を書きました。

それから一年後、昨秋に出張した際も、誰もが今後の先行きに対して驚くほど楽観的でした。これは米国のハイテク、IT、IoT関連株に牽引されているのが最大要因でしょう。反面、アマゾンが参入した市場では既存企業が次々と淘汰されています。大企業の脅威から身を守る業界特性の1つにBespoke products（オーダーメイド製品）が上げられます。つまり我々中小企業は、ユニークで高いカスタマイズ性を武器として持つことが今後の大きな鍵となると考えています。



富士精密(株)
代表取締役社長 山田敏明

新年あけましておめでとうございます。

当社を取り巻くものづくりに対する環境はこれから更に厳しくなってきました。景気高揚感の中で人手不足、労働環境の見直し等の問題を抱えながらどのようにならざるかを考える年になります。来年2019年に世界3大スポーツ祭典と呼ばれるラグビーワールドカップが日本で開催されます。待ち遠しい限りです。ラグビーとは自分より後方にボールを投げながら前方の相手陣地を攻略するスポーツです。黄金期の明治大学を67年間率いた北島監督の教えは「前へ」の一言だけだそうです。私もこれからは180人の仲間と共に「前進あるのみ」を胸にこの苦境を乗り越え発展したいと思っております。本年も宜しくお願い致します。



(株)コダビット
代表取締役社長 藤野宏行

新年明けましておめでとうございます。

急速に進行する少子高齢化とそれに伴う人口減少が、労働投入の減少や国内需要の縮小を招き、経済成長を阻害すると懸念されています。弊社が主軸とする人材派遣業界の抱える最大の課題は派遣スタッフの確保であります。今年、改正労働者派遣法への対応や、今後の働き方改革への各種対応を取り組みながら「収益構造の革新」の柱としてアウトソーシング受託にも力を入れ、計画達成に向けて邁進していく所存でございます。

分社グループの皆様には、今年も変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いすると共に、皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



日本フライトセーフティ(株)
代表取締役社長 山田元昭

新年あけましておめでと
ございます。

今年（平成30年）平成元
年設立の弊社にとっては、ま
さに節目の年となります。

30年前、この業界では民
間でヘリコプターの操縦士を
養成する学校はなかった時代
からアメリカでの教育訓練の
経験を持ち込んで試行錯誤で
始めました。始めた当初は当
時運輸省の航空局試験官から
も、アメリカ帰りのパイロッ
トは日本では飛ばせられない
とか制度の違いでいろいろと
言われ、その都度ひとつひとつ
根気よく説明しながら相手の
意見も取り入れ、手作りで
教育体系を作り上げてしまし
た。今では教育技法も逆に試
験官から聞かれてアドバイス
したり、また新人試験官の訓
練を請け負ったり、教育本の
執筆依頼まで受けるようにな
りました。

ヘリ業界は日本経済のバブ
ル崩壊後、長い不況で倒産
淘汰の歴史の中、誰もやって
いない操縦士の養成という、
いわば業界の底辺の仕事を地
道にまじめにやってきて、気
が付いたら30周年、今更な
がら驚いています。

今、パイロット不足が叫ば
れる時代になり、やと時代
が追い付いてきた、必要とさ
れることをやっていく限り、
企業淘汰には巻き込まれない
30年目の真実を胸に刻んで
年頭所感とさせていただきます。



丸忠デジタル(株)
代表取締役社長 大川博幸

私は東京都大田区池上の出
身です。丸忠デジタル三島事
業所が設立され三島に移り住
んで20数年経ちますが、実家

もありよく池上に帰ります。
今回は、地元「池上」を少
し紹介したいと思います。

池上の地名の由来は、近く
に「洗足池」と言う池があり、
その高台から池上と付いたと
言われています（諸説ありま
す）。子供の頃は、隣の東急
線が目黒と蒲田を結んで「目
蒲線」なのに五反田と蒲田を
結んでいるのに「池上線」と
名前が付いている事を誇らし
く思いました。

池上と言えば、皆さん思い
つづのが「池上・本門寺」だ
と思います。国の重要文化財
である「五重塔」や日蓮聖人
の命日である「お会式」、力
道山のお墓。最近では歌手の
コンサートも開かれています。
池上1丁目1-1は本門寺で
す。

明治39年から明治41年まで
の3年間、池上競馬場で競馬
が開催されてきました。この
競馬場では日本人の手による
初めての馬券が発売され、日
本競馬の新しい時代である馬
券黙許時代を切り開いた競馬
場です。2020年までには、
駅の再開発により駅ビルと新
たに南口が出来る予定です。
お近くにお住まいの方は、お
休みの日に「池上散策」をお
勧めします。



(株)ニューシステムズ
テクノロジー
代表取締役社長 熊谷 修

数年前に減量目的で自転車
（ロードバイク）を始めまし
た。始めた当初は若干ですが
それなりに効果は出ていまし
たが、この1年ほどは全く体
重は変わらない状態が続いて
います。何でもそうだと思います
ますが、始めは慣れないこと
もあり、一生懸命にがんばり
ますが、そのうち慣れてくる
と要領がよくなり、手抜きに
なり、それでも始めたころよ
り少ないエネルギーで早く走
れてしまいます。これでは減
量にはなりませんね。

そこで今年は頻繁に走り、
ローラー台に乗り、7キロの
減量を目指す事とします。食
事制限だけでは健康的減量は
うまく行かず、体脂肪を筋肉
で置き換える体質改善が必要
のようです。

経営面においても、単にカ
ットするだけじゃなく、健康
的体質改善を目指すこととし
ます。

社長会・吉生会開催

〔社長会〕

平成29年12月19日（火）コートヤード・マリオート銀座東武ホテルにおいて社長会が開催されました。篠崎会長の挨拶に始まり、事務局より上期決算報告、月次業績推移、借入金残高明細、下期修正計画等が報告されました。

続いて大金電子工業（株）本間社長より10月に開催された「品質管理・環境部会」について報告がなされ、（株）マグトロニクス菅社長より今期開催を予定している「経理・税務・金融部会」についてご案内がありました。事務局の報告に続き、グループ顧問の田中成志先生



と平井健一郎先生にお越し頂き、民法改正とその影響について勉強会を行いました。

民法は明治29年（1896年）に制定されて以来、民法のうちの債権に関する規定は制定当時のまま殆ど改正されることなく現在に至っていました。今回の改正は、現在の社会・経済の変化への対応を図るための見直しと、国民一般に民法をわかりやすくするために基本的なルールを明文化することとなっています。

この日の勉強会では民法改正により変更を伴う契約等に関係する規定を中心に解説して頂きました。改正



法務省のサイトでは民法改正の解説が公開されています。
http://www.moj.go.jp/MINJI/06_001070000.html

〔吉生会〕

講演会・懇親会

法は平成32年（2020年）4月1日から一部の規定を除き施行されます。各社より今後の対応について具体的な質疑応答がなされた後、酒井代表より挨拶があり社長会は終了しました。

講演会は、経済産業省地域経済産業グループ地域政策研究官の細谷祐二氏をお迎えし「地域の力を引き出す企業―グローバル・ニッチトップ企業が示す未来―」と題しご講演頂きました。グループ（GNT）企業とは大企



業が参入しないニッチな分野で高い市場シェアを持ち、国際市場でも活躍する中小企業をいいます。長年、地域経済の活性化と地域振興のための政策に取組んできた細谷氏は、日本各地に存在するGNT企業を訪ね、その実態を調査し紹介しながら国や自治体の支援方法を考察してこられました。価格競争に左右されない差別化された製品を作り出すGNT企業は、①大企業等から相談の形で持ち込まれるニーズを取り込み②独自のコア技術を最大限に活用しながら③足りない技術は企業間連携や産学連携など外部からも積極的に取り入れていると述べられ、そのような企業が地域の力を引き出す重要な存在であり、その後続く中小企業の未来にも大きな期待を寄せていました。

また、講演会終了後の懇親会には、各社間の親睦も深まる、なごやかな談笑の場となりました。

